

## 子育て支援の取り組みを 市は積極的に進めよう

公明党 田中英一郎 議員

育児サークルへの場所の  
提供など支援を！

問 本市では、子育てに奮闘している母親の孤立を防ぐため、子育て支援センターの整備、ふれあいスクールや学童保育等の子育て環境の整備に取り組みとともに、ファミリーサポートセンターの整備が進められてきたが、更に子育ての相互協力を草の根で広げる自主的に活動する育児サークルへの場所の提供等、市は積極的に支援すべきと考え、市長の見解を伺いたい。

市長 現在、公共施設の全体の配置、機能の見直しを進めており、その中で既存の施設も利用しながら各地域で、保護者が利用できるスペースの確保は、検討を始めている。

今後のごみ処理計画  
について

について

問 一般廃棄物処理計画検討チームの中間報告では自区内処理の場合、焼却炉を平成24年度まで使用し、その後大規模改修して10年間延命することと視野に入れて、第三者機関による耐久診断調査を早急

に行う必要があると結論されているが、この調査はいつ行う予定なのか伺いたい。また、自区内処理の場合、当然生ごみ処理施設を市内に建てる必要があると考えますが、検討されているか伺いたい。

市長 耐久診断調査ではどこを直せばいいかということとは分かるが、それによって何年かというところまでは、第三者機関の調査では無理なことが

分かり、現段階では保留している。また、生ごみ処理施設は、可燃ごみの処理施設に近接することが望ましいと考えられているが、具体的な検討には至っていない。

交通不便地域の解消に向けた市の取り組みについて！

問 久木町、丁自、小坪南ヶ丘団地等からミニバスを通じたい旨の切実な願いが多く寄せられている。施設方針

では、ミニバスの推進、地域の公共交通について検討していきたいということであったが、ミニバスの拡充について伺いたい。

市長 ミニバス会社の路線の拡大が求められているわけですが、事業者側も厳しい制約がある中、意思決定ができない状況である。本市ともしバス会社に要望するにとどまっています。内容の検討について取り組んでいきたい。

公営住宅の建替計画と自治体の居住支援について！

問 本国会で、住宅確保要介護者に対する賃貸住宅供給促進法が成立・施行されたが、家賃補助の検討、民間賃貸物件の空き状況の調査等を今後行う予定はあるか伺いたい。また、市営住宅の建替計画について伺いたい。

市長 家賃補助は、財政的な面で難しい。市営住宅の建て替えについては、今後検討していきたい。

※この他に、駐車場の整備、景観計画の策定と実施についての質問がありました。